在校生や保護者が祝福する中、卒業証書を手に退場する卒業生たち



ら巣立った。

かってまい進してほしい」と を持って限りない可能性に向 筋し、 生徒会長の中沢冬芽 前例のない中、 (17) は在校生を代表し 一から創る

(小岩井貴之)

間のカリキュラムを一貫して たくましく成長した1期生81 校の歴史の先頭を歩み続け、 埋橋2に開校した松本秀峰中 校」として平成22年に松本市 教える県内初の「中等教育学 **学式をまつもと市民芸術館** が、慣れ親しんだ学びやか 一教育学校は1日、初めての 同市深志3)で開いた。学 中学と高校に相当する6年 の卒業式

す」と決意を示した。 に寄り添える医師になりま 部へ進学することを語り「最 =塩尻市広丘高出=が務め る」と送辞を述べた。 統を受け継ぎ必ず発展させ ことは大変だったと思う。 先端の医療を学び、患者さん むために地元の信州大学医学 た。目標だった医師の道を歩 答辞は曽根原愛さん(18)

## 芸術館で

で「皆さんは理想に燃える前 中、1期生たちは普段通りの 制服姿で入場した。本年度で 退任する小宮山淳校長は式辞 遊洋々たる若者。<br />
誇りと自信 保護者や全校生徒が見守る からも新しいことに挑戦した もいた。横浜市の大学に進む 松本市横田2=は仲間5、6 卒業生の桧山京さん (18) = い」と意欲を見せた。 充実した6年間だった。 これ 出などを振り返り「何もかも 人と演劇部を立ち上げた思い から創る難しさがあったが 緒に記念写真を撮る卒業生 会場では同級生や保護者と